

# アジアサイエンスキャンプ 2014 参加者募集

## ■概要

独立行政法人科学技術振興機構(JST)は、2014年8月24日から8月29日にシンガポール(南洋理工大學・Nanyang Technological University)で開催される第8回アジアサイエンスキャンプに派遣する物理、化学、生物、数学分野の科学に興味を持つ、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、大学の生徒または学生(高校2年―大学2年相当)を募集します。

## ■アジアサイエンスキャンプとは

アジアサイエンスキャンプは、ノーベル賞学者や世界のトップレベルの研究者による講演、講演者がリードするディスカッションセッションなどにより、アジアからの参加生徒・学生が直接科学の面白さを体験し、また生徒・学生同士の交流を深める場です。2005年のリンダウ会議の際、小柴昌俊博士(2002年ノーベル物理学賞受賞者)と Yuan T. Lee 博士(1986年ノーベル化学賞受賞者)の間で、アジアの若者のためにトップレベルの学者と若い生徒・学生の交流プログラムを始めたいと発案されました。これまで、台湾・台北(2007年)、インドネシア・バリ(2008年)、日本・つくば(2009年)、インド・ムンバイ(2010年)、韓国・テジョン(2011年)、イスラエル・エルサレム(2012年)、日本・つくば(2013年)で開催されています。

## ■アジアサイエンスキャンプ2014(Asian Science Camp 2014)

第8回のアジアサイエンスキャンプは2014年8月24日から8月29日までシンガポールの南洋理工大學(Nanyang Technological University)で開催されます。プログラムはすべて他国の生徒・学生とともに英語で学びます。JSTは日本の対応機関として、アジアサイエンスキャンプ2014への日本からの参加者の募集と選抜、シンガポールの組織委員会への推薦を行います。世界のトップレベルの科学者から講義を受けて、アジア各国の仲間たちと出会うことができるチャンスです。参加を希望される方は、下記の募集要項にしたがって奮ってご応募ください。

☆アジアサイエンスキャンプ2014(シンガポール)ホームページ

<http://www.ntu.edu.sg/ias/upcomingevents/ASC14/Pages/default.aspx>

※ 講師やプログラムの内容は随時発表されます。

☆ASC2014 Key Speakers(予定)

- ・ Prof. Aaron Ciechanover (Nobel Laureate in Chemistry, 2004)
- ・ Prof. Albert Fert (Nobel Laureate in Physics, 2007)
- ・ Prof. Douglas Osheroff (Nobel Laureate in Physics, 1996)
- ・ Dr. Phyllis Osheroff (Eminent Biochemist)
- ・ Associate Prof. Sow Chorng Haur (Eminent Physicist)
- ・ Prof. Akira Suzuki (Nobel Laureate in Chemistry, 2010)
- ・ Prof. Vladimir Voevodsky (Fields Medalist 2002)
- ・ Prof. Jackie Ying (Eminent Biochemist)

## ■アジアサイエンスキャンプ2014参加者募集要項

アジアサイエンスキャンプ2014に日本派遣団の一員として参加する、高校生の派遣員と、高校生参加者をリードする大学生の派遣員リーダーを募集します。

※本募集は平成 26 年度政府予算の成立を前提としています。予算の成立状況によっては実施スケジュール・内容の変更・調整が生じる場合があることを予めご了承ください。

### 派遣期間

2014年8月23日(土)～8月31日(日)(予定)

※ 上記は、アジアサイエンスキャンプの開催期間(2014年8月24日～8月29日)に加え、日本出発前の結団式、渡航、および帰国後の解散式が含まれています。交通手配等により、派遣期間が若干変更される場合があります。

### 募集人員

派遣員および派遣員リーダー 計 20 名程度

※ 高校生の派遣員を主として募集し、大学生の派遣リーダーを若干名募集します。

### 応募資格

派遣員および派遣員リーダーとも、それぞれ(1)～(3)のすべてを満たす必要があります。

※ プログラムはすべて英語で行われるため、CEFR(注)で B1 ランク(英検2級程度)の英語力を持つことが望ましい。

(注)CEFR:Common European Framework of Reference for Languages の略称。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格として、欧米で幅広く導入されつつある。

### 【派遣員】

- (1)サイエンスキャンプ開始時点で、日本国内の高等学校または高等専門学校<sup>2</sup>の2～3年生と中等教育学校の後期課程の5～6年生かつ年齢が16歳から21歳までであること。
- (2)自然科学(物理、化学、生物学)または数学に高い意欲と秀でた能力を有し、英語による議論、講演など全日程に参加できる者。
- (3)日本派遣団の一員として相応しい行動が取れる者。

### 【派遣員リーダー】

- (1)サイエンスキャンプ開始時点で、日本国内の高等専門学校の4～5年生または大学、大学校の1～2年生かつ年齢が16歳から21歳までであること。
- (2)自然科学(物理、化学、生物学)または数学に高い意欲と秀でた能力を有し、英語による議論、講演など全日程に参加できる者。
- (3)日本派遣団の一員として相応しい行動が取れ、派遣員をリードする役割を担える者。

## 応募書類

(1) アジアサイエンスキャンプ2014参加申込書 →ダウンロードして記入

(2) 成績証明書

※ 現在所属する学校(大学1年生の場合は卒業時)の成績証明書または通知簿の写し。

※ 日本語または英語で記載してください。

(3) 担任、あるいは指導教員による推薦書

※ 現在所属する学校または高校時代の担任に、英語の能力(読み書き、英会話及び総合評価)、科学に対する興味、プログラムに参加する意欲等について記述してもらってください。A4 用紙 2 枚以内、様式自由。

※ 教員に推薦書の記述を依頼することが困難な方は、推薦書の提出が困難な理由と自己推薦文を書いて提出してください。

※ 日本語または英語で記載してください。

(4) 英語による作文

A4 用紙 2 枚程度で、「アジアサイエンスキャンプの場で何をしたいか、どう自分を高めたいか」(注)、「これまでの科学や数学に係る体験」、「私の将来について」の 3 点を英語で記載したレポートを作成。様式自由ですが、3 つのテーマは表題をつけて個別に記載してください。

(注) アジアサイエンスキャンプでは著名な研究者の講演を聴く機会があり、アジアの同世代の生徒学生と出会い交流することによって様々な文化と触れ、多くの友達を作る絶好の機会になると思われれます。これを踏まえてあなた自身がアジアサイエンスキャンプにどう取り組み、どのように自分を高めたいと考えているか述べてください。

(5) 日本語による作文

① 「世界の中で日本はどうあるべきか」について記載したレポートを作成。A4 用紙1枚程度、様式自由。

② 次の 2 点について記載したレポートを作成。あわせて A4 用紙1枚程度、様式自由。

「英語能力について」(自分の英語力をアピールしてください。)

「自分の学外活動等について」(ボランティア活動、地域活動、その他学外活動、生徒会での活動、コンテスト参加経験等、海外旅行体験その他の活動を記載してください。)

(6) 英語関連の証明書(任意)

英検、TOEIC、TOEFL、GTEC、IELTS、BULATS等の証明書があれば写しを添付。

## 応募書類送付先

〒102-8666

東京都千代田区四番町5番地3サイエンスプラザ

独立行政法人 科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ

「アジアサイエンスキャンプ2014」派遣事務局

※ 原則として、普通郵便、レターパック、書留、信書便で送付してください。

(ゆうメール、クロネコメール便での信書の送付は認められていませんのでご注意ください)

※ 応募者は、応募書類を発送した当日に、intlcamp@jst.go.jp へ氏名及び「本日発送しました」というメール(携帯メールアドレスは不可)を送ってください。

- ※ 発送した書類が事務局に到着したら、事務局から送付連絡のあったメールアドレスに対し、受領完了のメールを送ります。発送後 1 週間経過しても事務局から受領完了の連絡がなかったら電話で問い合わせてください。
- ※ 事務局では応募書類の不着、紛失についての責任は負いません。

#### 応募受付期間

2014 年 4 月 1 日(火)~4月25日(金) 必着

- ※ これより後に到着したものは審査対象となりませんので、十分な余裕をもって送付してください。

#### 応募に係る諸注意・個人情報の取り扱い

- ・ 未成年者は必ず保護者の同意を得た上で応募してください。未成年の参加者は、参加決定後に再度保護者による承諾書の提出が必要です。
- ・ 参加申込書に記載された個人情報はJSTが厳重に管理し、選考や参加者への連絡、JST 事業に関する情報のお知らせ及び本事業の運営・改善のための申込者の実数・分布等の分析に利用します。また、アジアサイエンスキャンプ終了一定期間経過後、廃棄いたします。

#### 選考

- ・ 応募書類を厳正に審査し、参加者を決定します。
- ・ 選考の結果は、5月中に通知する予定です。

#### 参加費用

無料

- ※ シンガポール到着後の参加者の滞在に係わる費用はシンガポールの組織委員会が用意します。
- ※ 参加者の最寄り拠点駅からシンガポールまでの交通をJSTが用意いたします。
- ※ 最寄り拠点駅までの移動交通費は参加される方にご負担いただきます。
- ※ 渡航に関わる海外旅行傷害保険についてもJSTが加入いたします。

#### その他

- ・ シンガポールへの出入国は日本派遣団としてまとまって行動します。
- ・ 派遣終了後、報告書の作成にご協力いただきます。

#### 参考情報

☆アジアサイエンスキャンプ2013(日本)ホームページ

<http://www.jst.go.jp/cpse/eng/asc2013/>

※ 昨年のプログラムや講義風景などがご覧になれます

☆ アジアサイエンスキャンプ2013(日本)日本派遣団の派遣報告書

[http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2013/pdf/report02\\_ASC2013.pdf/](http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2013/pdf/report02_ASC2013.pdf/)

☆ アジアサイエンスキャンプ2012(イスラエル)日本派遣団の派遣報告書

[http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2012/pdf/report02\\_ASC2012.pdf/](http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2012/pdf/report02_ASC2012.pdf/)

※ 昨年及び一昨年の参加者の感想等がご覧になれます

**問い合わせ先**

独立行政法人 科学技術振興機構(JST)

理数学習推進部 才能育成グループ

「アジアサイエンスキャンプ 2014」派遣事務局 担当:安部・小野沢

電話:03-5214-7053 FAX:03-5214-7635

Email:intlcamp@jst.go.jp

URL:<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/asc2014/>

# アジアサイエンスキャンプ2014参加申込書

独立行政法人 科学技術振興機構「アジアサイエンスキャンプ2014」派遣事務局 御中

募集要項の内容および個人情報の取り扱いについて同意  
のうえ、アジアサイエンスキャンプに申し込みます。

————→  **同意します**  
(必ずチェックしてください)

記載日: 2014年 4月 日

フリガナ			性別	年齢
氏名	(姓)	(名)	男・女	歳
英語表記	(Family name)	(Given name)		
学校名			学年	都道府県
			年生	
学校名 (英語表記)				
科学技術に関する研究活動や コンテスト受賞実績等があれば具 体的にお書きください。				
パスポートの有無	あり          なし			

※氏名の英語表記は、パスポートの表記で記載してください。

※未成年の方は、参加に際し保護者了解が必要です。必ず、許可を得てお申し込みください。

未成年の場合 保護者氏名	
自宅にお住まいの場合 住所	〒    —  都 道 府 県
電話番号	—    —
FAX 番号	—    —
寮・下宿等にお住まいの 場合 現住所	〒    —  都 道 府 県
連絡先電話番号	—    —
携帯電話番号	—    —
e-mail アドレス	@

添付書類(同封する下記の書類が揃っていればチェックしてください。)

成績証明書 推薦書 英語作文 日本語作文① 日本語作文② 英語資格証明(任意)